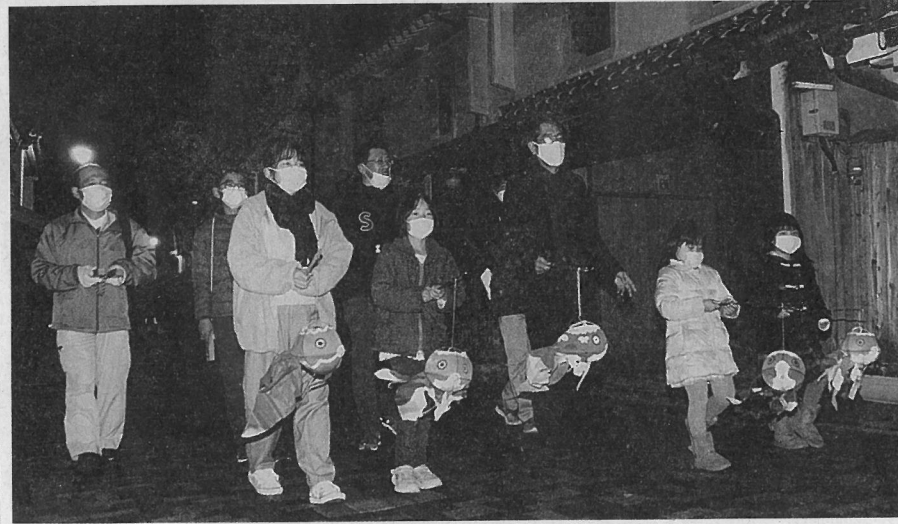


コロナ禍
一日限定

白壁歩いて火の用心



電飾金魚手にマスク姿で

22年目 地元住民ら参加し、年末夜回り

柳井市白壁の町並みと金屋自治会(山近俊一市長)は12月28日夜、壁通りなどで、毎年恒

シを弄表した
一方、田布施町では、
12月30日に第1例目と
なる女性1人(70代)の
感染が発表され、翌31
日にも男性1人(70代)

1月2日発表分
《柳井市第4例目(山口
県第549例目)》
▼年代 50歳代
▼性別 男性
▼職業 会社社員

性男 1男
▼職業 無職
▼発症日及び症状 12
月23日、倦怠感、関節筋
肉痛
▼陽性確定日 12月28

1月3日発表分
《田布施町第2例目(山
口県第584例目)》
▼年代 70歳代
▼性別 男性
▼職業 無職

▼陽性確定日 1月3
日PCR検査
▼現在(発表当時)の症
状 発熱(軽症)
【1月5日発表分】

▼関係事業 田布施町
第3例目の同居家族
《田布施町第6例目(山
口県第625例目)》
▼年代 20歳代

心から感謝申し上げます。
また、年末年始の休日
夜間応急診療所を始め、
この間最前線でご尽力
いただいた医療従

例の「年末夜回り」を実
施。新型コロナウイルス
感染症の影響で、今
回は一日限定の開催と
なったが、地元住民た
ちは、拍子木を打ち鳴
らしながら、電飾金魚
ちようちんを手に、「火

の用心」を連呼した。
国選定の重要伝統的
建造物群保存地区とし
て、先祖から受け継い
だ貴重な歴史的遺産を
守るとともに、住民の
防火・防犯意識の高揚
に努めようと、199
9年(平成11年)から実
施しているもので、今
回で22回目を迎えた。

この日は、地元商店
主や周辺住民の家族連
れなど、13人が参加し
、出陣式では、木阪会長
の「火の用心、エイエイ
オー」の掛け声を合図
に出発。
例年3回行っている
夜回りは2回にし、
午後8時は、白壁の町
並みなどを歩く西コ
ースを、同9時は、む
ろやの園周辺の東コ
ースで実施。参加者た
ちは、LED電球を灯
した手提げ金魚ちよ
うちんを手に、拍子木
を打ち鳴らし、「火の
用心、火の用心」など
と連呼しながら地区
内約600メートル

のコースを歩いて防
火を呼びかけた。
白壁通りで飲食店や
ないろ」を営む中本英
宏さん(35)は、結瑞さ
ん(8・新庄小2年)彩
瑞さん(6・柳井幼稚
園年長)の愛娘2人と
参加。「自身、昨年初
めて参加した。今年は娘
と一緒に参加して火
の用心を呼びかける
ことができ、良い思い
出となった」と語る。
木阪会長は、「コロナ
禍の中、感染対策を行
った上で実施すること
にした。伝統あること
行事を守り続けること
が私たちの役割である。
この夜回りを始めてか
ら白壁通りなどでの大
火は発生しておらず、
防火とともにコロナ収
束を願うばかりだと
話していた。
(写真上は白壁の町並
みであった出陣式で掛
け声をかける住民たち。
下は電飾金魚を手に白
壁通りを歩く参加者た
ち)